

京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2668回★ 志賀高原 スキーツアー	2月3日(日) ～5日(火) 3日 R9-烏丸五条 -AM7:30 御陵業務スーパー	吉田 武	3日 京都東IC-信州中野IC -志賀道路-発哺 岩菅 ホテル 時間があれば滑り 岩菅ホテル 泊まり 4日 奥志賀高原スキー場で終 日スキー 岩菅ホテル 泊まり 5日 発哺スキー場で半日ス キー 帰路
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・大槻さん、岡田さんのワンボックスカーでお願いします。 ・費用 40,000円 ・や ど 『岩菅ホテル』長野県下高井郡山ノ内町志賀高原発哺温泉 TEL 0269-34-2334 ・残念ながら、この例会は中止になりました。 		
第2669回★ 鎌倉山 950.5m	2月11日(祝・月) AM8:00 国際会館駅出入口1 前集合	井戸 澄夫	国際会館駅-坊村…鎌倉山往復
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・日程を変更しました。 ・スノーシュー又はワカンが必要です。 ・参加希望者は担当者へ必ず連絡してください。 		
第2670回★ 府民 野鳥観察会 京都府立植物園	2月17日(日) AM9:00 京都府立植物園北門 前(地下鉄北山駅3 番出入口)集合 小雨決行	岡田 茂久 方山 宗子	植物園で野鳥観察 12:00頃 解散(昼食自由) 解散場所 植物園正門付近
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の鳥たちは、どうしているかな? ・講 師 (社)日本山岳協会 自然保護指導員 谷角委員, 伊佐委員 日本野鳥の会 京都支部より会員 ・携行品等 防寒具(防寒対策を十分に!), 双眼鏡(あればフィールドスコープ), 筆記具 ・費用 一人500円 ※今回は、保険に入っていないので、事故、ケガなど自己責任でお願いします。 ・申し込み 参加希望者は2月12日(火)までに担当者へ必ず連絡してください。 		

<h2 style="text-align: center;">2月の集会</h2> <p>日時 2月12日(火) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)</p>	<h2 style="text-align: center;">2月の企画運営委員会</h2> <p>日時 2月20日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)</p>
---	--

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2671回★ 名誉部員 三橋勉氏を偲んで 追悼 「野沢温泉スキー」 ツアー	3月2日(土) ～4日(月) 2日 R9— —AM7:30 烏丸五条北東角 —AM8:00 御陵業務スーパー	吉田 武	2日 山科—京都東IC—豊田 飯山IC—R117野沢温泉 —長坂ゴンドラ前「山の ホテル大滝」 半日スキー 「大滝」泊まり 3日 ゲレンデにて終日スキー 「大滝」泊まり 4日 ゲレンデにて半日スキー 「大滝」 一帰路
備 考 ・昨年3月2日に大変スキーを愛されていた名誉部員 三橋勉氏は野沢スキー場を最後の地に選ばれ旅立たれました。その故人を偲んでスキーツアーを開催します。 ・費用 45,000円 ・や ど 「山のホテル大滝」 長野県野沢温泉村大湯 (長坂ゴンドラ前) TEL 0269-85-4000 ・注 意 浴衣はありませんので、寝巻きを持参してください。 ・参加希望者は担当者へ必ず連絡してください。			
第2672回★★ 越前 経ヶ岳 1,625m	3月 9日(土) ～10日(日) 9日 AM8:00 竹田駅西口集合	井戸 澄夫	9日 京都南IC (名神・北陸 道) —福井北IC—ス キージャム勝山…民宿 泊まり 10日 民宿…スキージャム勝山 リフト…法恩寺山…経ヶ 岳往復…帰路
備 考 ・スノーシューまたは山スキーで登ります。アイゼンも必要です。 ・9日午後はスキージャム勝山でスキーをします。 ・参加希望者は担当者へ必ず連絡してください。			
<h2 style="text-align: center;">3月の集会 (総会)</h2> <p>日時 3月13日(水) 18:30～ 場所 保養所 きよみず (雑報参照)</p>		<h2 style="text-align: center;">3月の企画運営委員会</h2> <p>日時 3月6日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)</p>	



「どこで買ってもええもんは、駅ナカで買おう！」

平成5年度私は第三建設事務所で烏丸線国際会館延伸の建設工事に従事していた。そのころの上司の係長（現交通局次長の出口氏）が「どこで買ってもええもんは沿道で買ってほしい！」とおっしゃっていた。工事を行うと沿道にかなり迷惑をおかけするので、申し訳ないかわりに、売り上げに少しは貢献しようということである。冒頭のセリフは「沿道」と「駅ナカ」を替えただけである。

私たちは地下鉄建設畑が長く、地下鉄という「箱物」を造ってきた。箱物を造りっぱなしは良くない。また、駅ナカ事業は京都市交通局再建策のひとつでもあるので積極的に貢献していきたい。私は夜勤明けにだいたい烏丸御池駅ナカの志津屋でモーニングセットを食している。そう言えば「駅ナカ」ではよく志津屋を見かける。志津屋は昭和23年、創業者 堀 信氏によって京都 河原町に開業されたそうである。創業者 堀 信氏の奥さん志津子さんの名前から命名されたということを知り、本当に愛を感じた。志津屋のあと、決まって向かいのコンビニ ヤマザキデイリーストアで寝たきりの父に持って帰るペットボトルのお茶、お菓子、新聞などを購入している。

地下鉄京都駅の商業スペース「Kotochika（コトチカ）京都」の北改札口エリアが9月25日（火）に開業した。そのなかに眼鏡屋ができたので、そのうち眼科で処方箋をもらい、眼鏡を購入しようと思う。

「駅間不感地対策工事」って、なんじゃ！と思われるが、スマートフォンなどが普及し、地下鉄の駅間でも携帯電話の電波が拾えるようにする工事である。現在、地下鉄烏丸線のくいな橋駅から四条駅の駅間トンネルに設備を設置したりケーブルを架設したり、私の所属の竹田保線区と姉小路電気区が協力して夜間工事の立ち会いをしている。工事費用はすべて携帯電話の協会が出し、工事中から占有料が当局に入ってくるという。さらに、携帯電話の容量の大きな通信を速くできるようなWi-Fiスポットが何駅かにできるらしい。役所は直接商売をすると下手なので、家主に専念するのが似合っているかもしれない。

時代が移って行ったのか、そもそも「経由地」であった地下鉄の駅が「目的地」にもなってきた。こんなことは私が20数年前に入局した頃では少しも想像してなかった。

最後に、山岳部へ解釈を拡大してあてはめて、「どこで買ってもええもんはスポンサーで買おう！」と言いたい。山の道具や携行品などは「ロッジ」で購入し、印刷物は「株北斗プリント社」に発注しよう！

(2013. 1.27. 記 Y. S.)

【第2667回例会報告】

御嶽スキー

大槻雅弘

1月13日（日）快晴

京都を出発、八海山前の民宿へ11時過ぎに入る。すぐスキーの用意をし、昼食を済ませ滑る。快晴で青空の下、山頂まで見え、明日岡本君と登る約束をする。4時過、滑り終え宿で一風呂、夜の宴に入る。

1月14日（祝・月）吹雪

目が覚めると雪。予報では全国的には大荒れの様子。朝から2～3回滑ると吹雪になる。早々にレストランで宴会。窓の外では、雪は横なぐり。延々午後3時まで続いた宴を打ち上げ宿に帰る。マイカーは大雪で駐車場からも出られないぐらい。

1月15日（火）快晴

今日は温泉の予定で早々に宿をあとに「かけはし温泉」へ。宿の人は、「こんないい天気、滑らずに帰るのですか。」と。温泉につかり午後4時には京都へ。ほんのわずか滑っただけのスキー例会でした。

吉田武

1月13日 大槻さん宅を6時半に出発 岡田さんを乗せて地下鉄竹田駅西口で岡本君を乗せる。珍しく定時に出発ができた。

高速で途中1度だけ休憩したが、土曜日なのに車が少なく少し調子はずれ。中津川ICで降りてR19号を1時間ほど走り、元橋を左折して御嶽の登山口王滝村に入り5合目の八海山荘の奥にある民宿「やま」について着替えをする。今日は天気も良いのでそこそこ滑れそうだ。

5合目のリフト乗り場の食堂で昼食をしてゴンドラで三笠山まで登る。王滝頂上と剣が峰がそこに見えるくらい天気が良い。久しぶりのスキー、あまり無理をせずに楽しく滑った。平均年齢70歳、3回ほど滑ったら長い休憩をとる。我々のスキーはこれで良い。

1月14日 生憎予想道理の天気。猛吹雪で滑るようなものじゃない。しかし、滑らないわけにいかずに用意をしていると、宿の奥さんが滑りに行くの???と変な顔をしていた。3回ほど滑って大休止。ウイスキーになったが、これも仕方がない。早々に宿に帰り、又ウイスキーとなった。

1月15日 今日は快晴。滑らずに帰ることにした。義弘君は滑るつもりでいたが、3人は帰る用意をしていた。今回も又、高いリフト券であった。

帰路、気になっていた19号線沿いの「棧（かけはし）温泉」のかなげの温泉でゆっくりつかって帰った。

【参加者】 岡田茂久、大槻雅弘、岡本義弘、吉田武



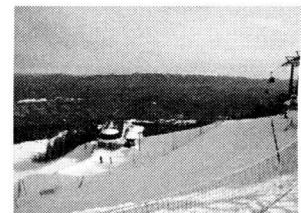
中央アルプス



5合目民宿前



5合目より三笠山



三笠山より中央アルプス

例会報告

例会No.	目的地	月日	天候	担当者	参加者	記事
2666	初登山 蛇谷ヶ峰	1月6日	晴 時々 小雪	清水 康裕 松田 誠二 堀田 剛 大槻 雅弘 方山 宗子 鷺見壽末子	井戸 澄夫 岡田 浩一 岡田 茂久 岡本 義弘 森本 清一	(次号報告)
2667	御嶽山スキーツアー	1月13日 ～15日	快晴 吹雪 快晴	大槻 雅弘	岡田 茂久 吉田 武 岡本 義弘	(別稿詳報)
2668	志賀高原スキー ツアー	2月3日 ～5日		吉田 武		都合により、中止 しました。

平成25年新年会（兼1月集会）

日 時 1月11日（金）19：00～
場 所 「かごの屋」四条烏丸下る地下鉄四条駅6番出入口前 TEL 353-8936
出席者 井戸 澄夫, 大倉寛治郎, 大槻 雅弘, 岡田 浩一, 岡田 茂久,
方山 宗子, 堀田 剛, 松田 誠二, 吉田 武, 鷺見壽末子,
渡辺 智生, 和田 良一, 清水 康裕（13名）

《部長挨拶》

(清水) 昨年、皆様に手伝っていただき、竹田の倉庫（物置）の撤去ができた。倉庫自体は岡本義弘さんの自宅へ移設させてもらい、そこで実質使っていただいている。装備は使えないものが多かったが、それらのほとんども岡本義弘さんに預かっていただいている。折を見て廃棄していただくと思っている。ところで、私の体調不良で部報担当への指示すらもできず、昨年8月号から部報の発行が滞っていて非常に申し訳ない。これからの部報を軌道に乗せるとともに、未発行号の原稿データを預かっているので発行していきたい。今年も皆様と怪我なく元気に山に登っていきたい。

《乾杯音頭》

(鷺見) 55年間在籍した。今年もやさしい山登りをしたい。乾杯！

《今年の抱負》

(渡辺) おめでとう。昨年暮れから体調不良でえらいことになっていた。回復に時間がかかる。今年も身の丈にあった山へ行こうと反省している。身の丈にあった山とは、「砂山」。今年もよろしく。

(方山) 今年のしょっぱな、雪の干支の山へ行けてラッキーだった。だんだんエーっと思ってきた。

怪我をしないよう楽しく行きたい。

- (吉田) 昨年から、みんな体がくたばってきて、僕も現実にはスキーとゴルフとハイキングぐらいで、標高2,000～3,000mの高山へはもう行かないと思う。写真撮影や温泉入浴が趣味なので、それなりにそっちの方に行きたい。岳連もメンバーが変わり、もう僕もよろしいのか世代交代を感じる。現役部員のホローをできるだけしようと思うし、今年も京交山岳部1本で頑張っていていきたい。
- (鷺見) シニアスキークラブにも所属していて、スキーを楽しみにしている。スキーのオフシーズンは山バージョンにして、山歩きして体を鍛えている。京交山岳部で若いときから鍛えてくださった。企画が未熟で、勉強時間もないけれども、未熟だけでも事故無しで過ごしてきた。幸い年1回標高2,000～3,000mの山に登っている。昨年も韓国のハルラ山へ行かせてもらった。また、恵那や八ヶ岳 天狗などへ日にちが合えば皆さんと登りたい。
- (岡田浩) 前回、初登山ではじめて雪山へ行かせてもらった。想像していた以上の雪で、軽装だったので、皆様にご迷惑をおかけした。リタイヤしようかと思ったが、皆様のご協力のおかげで、登ることができた。ありがたい。
- (岡田茂) 悪い方の岡田だ。毎年マイペースで登りたいと言っているが、怠惰に陥ってしまう。もう少し計画的に山歩きを続け、例会も出したい。歳をとる。自分で思うのが、一番歳。今年もお付き合い願いたい。
- (井戸) 昨年、1年間で11回例会に参加した。知らぬ間に行っていたように思う。韓国ハルラ山、バリ島アブン山へも行けた。まだまだ登りたい山がある。今年は、個人的な意見であるが、台湾玉山に登りたい。山小屋の復興工事費について、業者と政府がもめていて、まだ登れる状態にないらしい。最終的にはキリマンジャロに登りたい。昨年の初登山で話が出た四姑娘山（スークーニャンシャン）も何とかしたい。
- (大倉) 初登山は行きたかったが、ボウズの手伝いのため行けなかった。4～6日で六甲、尼崎、枚方と60軒まわってきた。貧乏暇無しで山登りから遠ざかっているが、皆さんと登って行きたい。今年、1つは例会を出したい。
- (大槻) 渡辺さん、岡田茂さんと同じ70歳代である。65歳から年100日山に行くことにしてきた。今月、愛宕山、蛇谷ヶ峰、あと3日山へ行った。今度は御嶽スキーツアーへ行く。あと3回くらい年間100日の山歩きをしたい。元気な間に前向きに行きたい想いの山へ行きたい。アンデスもカムチャッカも過去に行った。今年はスイスのアイガーかユングフラウへ行きたい。標高4,000mへは気合いがないと行けない。昨年、和田さんがカナダへ行かれた。遊びの旅行もしたい。自分で行きたい山を、いつまでもやっていきたい。
- (和田) 集会要員になってしまった。膝治療中である。家でひっかけて、左脚を怪我し、サラに185回注射した。そのうち、34本がヒアルロン酸である。胡坐を組むと痛い。今、やっと歩けるようになったが、びっこをひいている。昨年の登山は、初登山の青龍山だけだった。今年は付いて行ける低山へ行きたい。皆様の顔を見るだけでも部活動だと思う。本日は仕事などで参加者が少なく寂しい。コツコツ参加したい。
- (松田) 年末年始、遭難が多い。2～3人の少数で行っているものも多く、クラブでの山行は少ない。この前の初登山は多数参加で心強く楽しかった。皆で登ることが大事だ。大槻さんからもっと登らんかと叱られている。
- (堀田) 昨年は、4月に深草支所へ人事異動になり、仕事はかなり変わり大変忙しかった。集会や企画委員会の参加ができなかった。少しゴチャゴチャしたその仕事も山を越え、忙しさもましに

なってきたので、京交山岳部に力を入れていきたい。昨年、都合を聞いて下さり、夏のクソ暑い時に韓国のはるら山へ行き楽しかった。今年も辛い仕事に励みながら思い出になる山行きをしたい。

(清水) 今年も両親の寝たきりは続き、父の在宅介護に組み込まれ、母の病院の見舞いもあり、如何ともしがたい。できるだけ部全体の催しには参加したい。ご迷惑をおかけするが、よろしくお願いしたい。

雑 報

△△△ 1月の集会 (新年会)

日 時 1月11日 (金) 19:00～
場 所 「かごの屋」四條烏丸下ル地下鉄四條駅6番出入口前 TEL 353-8936
内 容 例会結果, 例会予告, 岳連関係報告, 今年の抱負 (別稿詳報) ほか

△△△ 12月の企画運営委員会

日 時 12月21日 (金) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四條西入ル)
出 席 者 井戸, 方山, 清水
内 容 例会予告, 岳連関係報告ほか

△△△ 他山岳会の会報 (受贈分)

1月号 京都山岳, 趣味の登山, 青嶺, 比良山岳, 木雞, わっぱ

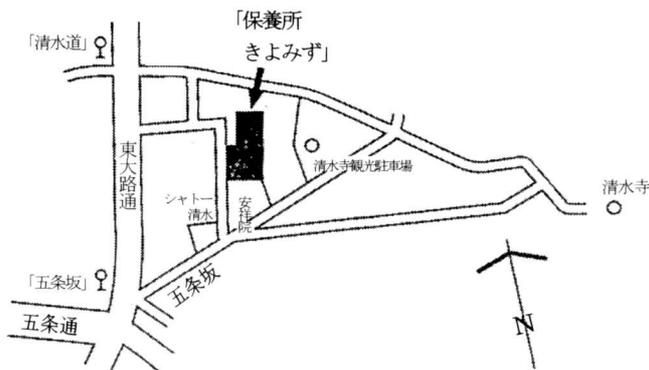
△△△ 平成24年度部費受領者について

1月21日現在, 前号までに掲載しました部費受領者に加えて, 次の方々から平成24年度部費を受領しましたので報告します。

(敬称略) 石田 和男, 小森 浩, 山下 周道

△△△ 平成24年度総会兼3月集会のお知らせ

日 時 3月13日 (水) 18:30～
場 所 保養所きよみず (下図参照)
会 費 2,000円 (当日徴収)
担 当 清水 康裕
堀田 剛
備 考 参加希望者は3月
8日 (金) までに
必ず担当者へ連絡
お願いします。



△△△ 京交山岳部からのお知らせ

京交山岳部ホームページ

「京交山岳部」または「京都市交通局山岳部」で検索するか、
アドレス <http://kkmc.web6.jp/> で接続してください。

△△△ 岳連からのお知らせ

京都府山岳連盟ホームページ

「京都府山岳連盟」で検索するか、

アドレス <http://www4.plala.or.jp/kyoto-gakuren/> で接続するか、京交山岳部ホームページからのリンクでいけます。

△△△平成25年度日山協山岳共済会の山岳遭難・捜索保険のご案内

保険料等の概要は下記のとおりです。申込希望者は3月12日（火）までに井戸まで連絡
ください。

連絡先 井戸澄夫

記

日山協山岳共済会の会員の方は、個人でも山岳団体を通してでも登山コース・ハイキングコースのどのタイプでも加入できます。保険料とは別に、共済会年会費1,000円が必要です。

〈登山コース〉								
保険金額	契約基本タイプ							
タイプ名	1S	S	1B	B	1C	C	1E	E
死亡・後遺障害	100万円	100万円	159万円	159万円	235万円	235万円	500万円	500万円
遭難捜索費用	100万円	100万円	150万円	150万円	200万円	200万円	500万円	500万円
入院保険金日額	1,000円	なし	1,000円	なし	1,500円	なし	2,500円	なし
手術保険金※	○	なし	○	なし	○	なし	○	なし
通院保険金日額	600円	なし	600円	なし	900円	なし	1,500円	なし
賠償責任	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円
保険料	6,450円	3,900円	8,260円	5,710円	11,540円	7,720円	23,940円	17,570円

※手術保険金は、入院を伴う手術の種類に応じ入院保険金日額の10倍、20倍、40倍の額をお支払します。

〈登山コース〉

アイゼン、ピッケル、ハンマー等の登山道具を使用し、いわゆる特殊な技術と経験を要する日本国内での山岳登山行程中の遭難事故に対応しています。登山コースにはロッククライミング、フリークライミング、冬山登山を含みます。

(注1) 死亡・後遺障害・入通院については、国内・海外を問わず、標高6,000m以上の高い山以外であればお支払いすることができます。

(注2) 遭難捜索費用保険金（遭難時の費用）については、日本国内の登山のみが対象となります。なお疾病が原因の場合でも支払対象になります。

〈ハイキングコース〉			
保険金額	〈契約基本タイプ〉		
タイプ名	I	II	III (新設)
死亡・後遺障害	150万円	250万円	150万円
救 援 者 費 用	300万円	300万円	500万円
入院保険金日額	2,000円	4,000円	5,000円
手術保険金※	入院を伴う手術の種類に応じ、入院保険金日額の10倍、20倍、40倍の金額を支払い。		
通院保険金日額	なし	1,500円	2,500円
賠 償 責 任	1億円	1億円	1億円
保 険 料	2,140円	5,470円	7,540円

〈ハイキングコース〉

ピッケルやアイゼン、ザイル等を使用しないで登れる軽登山が対象です。フリークライミングを含むロッククライミング、冬山登山は支払対象外です。ただし屋内でのクライミング・ボルダリングは対象となります。

(注1) 死亡・後遺障害・入通院については、日本国内外問わず、初心者でも可能な普通の登山(ハイキング等)の場合にお支払いできます。

(注2) 救援者費用等保険金については、日本国内外問わず、ピッケルやアイゼン、ザイル等の登山用具を用いなくても対応可能な登山中の捜索・救助活動に対する費用をお支払します。ただし、救援者費用等保険金は急激かつ偶然な外来の事故による費用ですので、疾病が原因で事故が発生したときは、救援者費用は補償の対象外となります。

(注3) 海外でのハイキング中の疾病(高山病等)による捜索・救助活動に対する費用補償を希望する場合は、別途の保険に加入する必要があります。

※登山コース・ハイキングコース共通の留意事項

- 1, 上記料金は一般の事務系職業の方を対象にしています。農林漁業作業員、バス・タクシー等の運転者、建設作業員等、については若干の相違がありますので、担当者にお問い合わせください。
- 2, 賠償責任(「個人賠償責任」)の補償がないタイプもありますので、担当者にお問い合わせください。「個人賠償責任」とは、支払い事由に該当する偶然な事故により、他人の生命または身体を害したり、他人の物を壊したりして、法律上の損害賠償責任を負われた場合の損害賠償に関するものです。
- 3, 上記料金は平成25年4月1日から1年間の補償に係るものですが、中途での加入も可能で、料金も減額されます。
- 4, 保険の料金や補償の条件等について詳細に知りたい方は、パンフレットもありますので、担当者にお問い合わせください。